

令和5年の救急出場件数等について

1 救急出場件数及び搬送人員

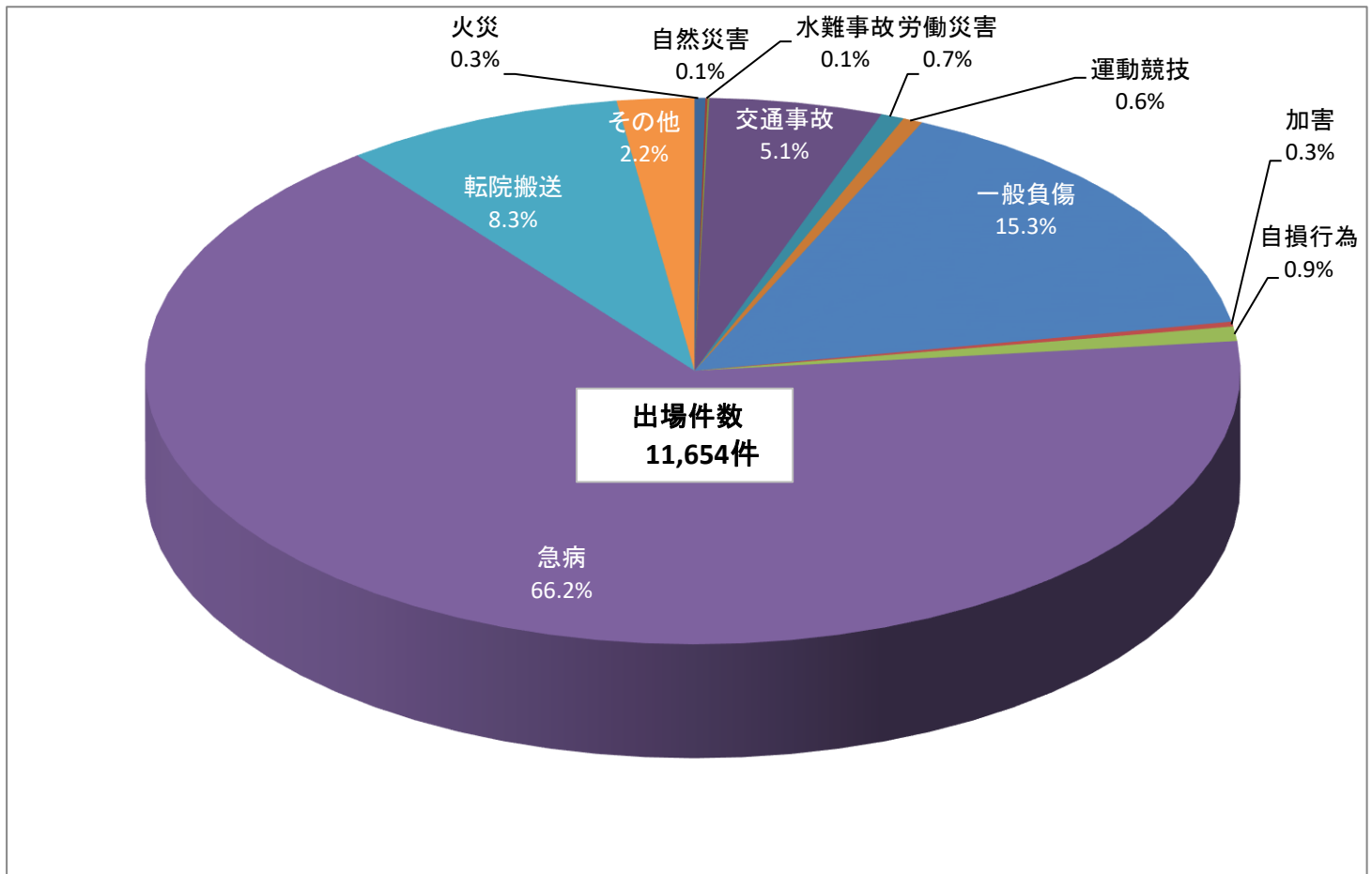
期間	出場件数			搬送人員		
	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市
令和4年	10,896件	7,835件	3,061件	8,701人	6,257人	2,444人
令和5年	11,654件	8,431件	3,223件	9,213人	6,630人	2,583人
増減	758件	596件	162件	512人	373人	139人

- ・救急件数については、宇部市が596件増加、山陽小野田市では162件増加し、全体で758件増加しました。
- ・搬送人員については、宇部市が373人増加、山陽小野田市では139人増加し、全体で512人増加しました。

2 事故種別出場件数・搬送人員

	令和4年			令和5年			増減		
	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市	合計	宇部市	山陽小野田市
合計	10,896件	7,835件	3,061件	11,654件	8,431件	3,223件	758件	596件	162件
	8,701人	6,257人	2,444人	9,213人	6,630人	2,583人	512人	373人	139人
火災	38件	27件	11件	37件	23件	14件	-1件	-4件	3件
	8人	4人	4人	3人	1人	2人	-5人	-3人	-2人
自然災害	2件	1件	1件	7件	6件	1件	5件	5件	0件
	2人	1人	1人	1人	1人	0人	-1人	0人	-1人
水難事故	6件	4件	2件	6件	6件	0件	0件	2件	-2件
	2人	2人	0人	0人	0人	0人	-2人	-2人	0人
交通事故	601件	448件	153件	595件	441件	154件	-6件	-7件	1件
	438人	328人	110人	422人	311人	111人	-16人	-17人	1人
労働災害	98件	65件	33件	80件	59件	21件	-18件	-6件	-12件
	91人	64人	27人	74人	53人	21人	-17人	-11人	-6人
運動競技	66件	37件	29件	68件	37件	31件	2件	0件	2件
	58人	32人	26人	63人	34人	29人	5人	2人	3人
一般負傷	1,709件	1,176件	533件	1,785件	1,275件	510件	76件	99件	-23件
	1,406人	958人	448人	1,470人	1,046人	424人	64人	88人	-24人
加害	34件	25件	9件	33件	24件	9件	-1件	-1件	0件
	15人	13人	2人	20人	15人	5人	5人	2人	3人
自損行為	115件	74件	41件	100件	65件	35件	-15件	-9件	-6件
	73人	49人	24人	56人	42人	14人	-17人	-7人	-10人
急病	7,024件	5,112件	1,912件	7,715件	5,594件	2,121件	691件	482件	209件
	5,662人	4,124人	1,538人	6,140人	4,418人	1,722人	478人	294人	184人
転院搬送	951件	685件	266件	963件	708件	255件	12件	23件	-11件
	946人	682人	264人	963人	708人	255人	17人	26人	-9人
その他	252件	181件	71件	265件	193件	72件	13件	12件	1件
	0人	0人	0人	1人	1人	0人	1人	1人	0人

令和5年の救急出場件数(グラフ)



・事故種別ごとによる出場件数で最も多い「急病」は7,715件で、全体の66.2%を占め、次いで「一般負傷」が1,785件で15.3%、「転院搬送」が963件で8.3%、「交通事故」が595件で5.1%となっており、令和4年と概ね同様の割合となっています。また、令和4年の出場件数と比較すると、「急病」、「一般負傷」が大きく増加し、「交通事故」、「火災」、「労働災害」については微減しています。

3 今後の課題

・令和5年の救急出場件数は1万1千件を上回り、過去最多となりました。令和4年より758件増加し、特に病気やけがによる救急要請が増加しています。新型コロナウイルス感染症5類移行後の行動変容や、感染対策(マスクの着用や手洗い、うがいなど)に対する意識の変化に伴う感染症患者の増加に加え、熱中症患者の増加も要因の一つと推測されます。全国的にも救急件数は過去最多を記録しており、本消防局においても熱中症予防対策の強化、救急車適正利用の普及啓発に取り組み、増加する救急需要に対応していくことが課題となります。